

## 時代

神山 曉美

昭和という時代があった  
戦争をして 負けた

敗戦を知らず戦い続けた兵士がいた  
元上官による任務解除 帰国命令  
それに応える乱れのない挙手の礼  
報道の画面に迷わず動いた父の右手

昭和を生きぬいて黙する男たちと  
まやかしの危うい美しさに気づかぬ  
生きぬいた時代をもたない者たち

海は横に巻き込みながら  
空は縦にうず巻きながら  
人びとに不意打ちをかける

南の島で生き残った兵士を見つけた  
戦争を知らない若者は  
雪男を探しに出かけたまま帰らない

父もかつての兵士も  
平成の世を見据え生きている  
命あるもの  
いつかは迎えるその時までを

昭和という時代があった  
戦争をして負けたのだ